

代表質疑（令和5年3月定例会）

（令和5年3月1日）

24番 佐藤 猛 議員

1. 令和5年度市長施政方針並びに議第19号令和5年度酒田市一般会計 予算

- (1) 未来を担う人材が豊富な酒田
 - ① 大学・高校とともにつくる「ひと」と「まち」
 - ② 公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち
 - ③ 学びあい、地域とつながる人を育むまち
- (2) 地域経済が活性化し、「働きたい」がかなう酒田
 - ① 経済と環境の両立により産業競争力が高いまち
 - ② 夢があり、儲かる農業で豊かなまち
 - ③ 恵み豊かな水産を活かすまち
- (3) ファンが多く、移住者・定住者・観光客が増加する酒田
 - ① 「おもてなし」があふれ、交流でうるおうまち
 - ② 「港」発の交流で賑わうまち
- (4) 暮らしと生きがいを共に創り、お互いが支え合う酒田
 - ① 未来を担う子どもの笑顔があふれるまち
 - ② 健康でいつまでも活躍できるまち
- (5) 地域とのつながりと安全・安心にあふれた暮らしやすい酒田
 - ① 地域との連携でつくる安全・安心なまち
- (6) 自然環境、歴史、文化、産業で多様性を広げるまち（飛島）
- (7) 都市機能が強化され、賑わう酒田
 - ① 将来にわたり快適に利用できる生活インフラが整備されているまち

9番 後藤 泉 議員

1 令和5年度市長施政方針並びに新年度予算編成について

- (1) 新年度予算編成での取捨選択の基本的考えは
- (2) 「おもてなし」があふれ、交流でうるおうまち
 - ① 青少年交流推進事業が廃止に至った経緯は
 - ② 交流事業の廃止での相手方との協議は丁寧にされたのか
- (3) 住民と行政の協働による地域運営ができるまち
 - ① 地域の教育力向上事業加算の廃止へ向かう経緯と現状は
- (4) 「全員参加」でつくる美しいまち
 - ① 酒田市地域温暖化対策実行計画「区域施策編」策定における対象とその目的は
- (5) 自然環境、歴史、文化、産業で多様性を広げるまち
 - ① 各総合支所の地域振興事業の中で新年度に廃止される事業が多いが、それに至る経緯は
 - ② 地域住民との協議は丁寧にされたのか
- (6) 未来を担う子どもの笑顔があふれるまち
 - ① 子どもまつり開催事業が廃止に至った経緯は

3番 佐藤 弘 議員

- 1 令和5年度市長施政方針及び議第19号令和5年度酒田市一般会計
予算について
 - (1) 令和5年度予算編成の基本的な考え方と重点施策について
 - (2) スクール・コミュニティの拡充による子どもを縁（えにし）とした
地域づくりの推進について
 - (3) 誰もが暮らしやすい共生社会を実現する支援体制の整備について

2番 市 村 浩 一 議員

1 令和5年度市長施政方針について

- (1) コロナ・物価高騰克服における経済対策は
- (2) 酒田港の「基地港湾」指定に向けた取り組みについて
 - ① 現在の進捗状況と次の段階への取り組み、課題は何か
 - ② 指定後、酒田市にとってどのような可能性を想定しているか
- (3) 山居倉庫公有化について
 - ① これからの酒田のまちづくりにどのように活かしていくのか
 - ② 歴史まちづくり法を活用した取り組みを
- (4) 文化政策課の設置について
 - ① 具体的な取り組みとメリットとデメリットについて
- (5) 健全な行政運営について
 - ① 職員数及び総人件費の縮減についての具体的な取り組みは
 - ② 事業廃止等の事業見直しについて十分な説明はできたか

22番 後藤 仁 議員

- 1 令和5年度市長施政方針及び議第19号令和5年度酒田市一般会計予算について
 - (1) 市債発行額を30億円（臨時財政対策債除く）に抑えたが、予算は過去4番目になった要因
 - (2) 新型コロナウイルス感染症への対応
 - (3) 少子高齢社会の捉え方
 - (4) デジタル人材・IT女子の育成
 - (5) 企業立地の展開
 - (6) スクール・コミュニティ構想の市長部局と教育委員会の連携
 - (7) 酒田商業高校跡地の民間事業と山居倉庫整備の関連性
 - (8) クルーズ船のクラス別戦略
 - (9) 多様な用途のコメの生産と化学肥料等の使用低減
 - (10) 水道事業の水平垂直統合

18番 市原 栄子 議員

1 令和5年度市長施政方針と令和5年度各予算について

- (1) 市長就任2期目の最終予算、就任時の公約についての取り組みはどの程度なされたか
- (2) 総合計画後期計画の1年目としての取り組みについて
 - ① 新規事業の政策決定の過程について
 - ② 30-30の取り組みについて
 - ア 新年度予算での起債を起こした事業の選定についてどのような過程があったのか
 - イ 起債制限30億円の縛りで立ち上げられなかった、また後年送りとした事業はあるのか
 - ウ 事業の取り組みへの柔軟性を欠くことにならないか
 - ③ ガイドラインに基づくワークショップの予定はどのようになっているか
- (3) 施政方針の「4暮らしと生きがいを共に創り、お互いが支え合う酒田」について
 - ① 酒田市国民健康保険の運営と予算の考え方について
 - ② 誰もが個性と能力を發揮できる社会の実現について
 - ア 新年度に向けてどのような環境づくりをされていくのか
 - イ パートナーシップ条例を作成する考えは
- (4) 職員数及び総人件費の縮減について

2 議第19号令和5年度酒田市一般会計予算について

- (1) 国の地方財政計画と総務省内かんとの関連について
 - ① 地方財政計画の地方税と本市新年度予算の市税伸び率との差異について
 - ② 光熱費の高騰について交付税措置はされているか
 - ③ 新型コロナウイルス感染症対策の対応は
 - ④ まち・ひと・しごと創生事業のデジタル田園都市国家構想事業費への変更について